

①国立大学別「追加合格者数・入学辞退率」一覧（一般入試）

大学名	募集人員 (2013 年度)	2012年度					2013年度					
		最終合格者数	追加合格者数	入学辞退者数	入学辞退率	最終合格者数	合格率	追加合格者数	入学辞退者数	入学辞退率	入学辞退者学部内訳	
											前期 (学部・人数)	後期 (学部・人数)
北海道大	2,422	2,610	*	97	3.7%	2,623	8.3%	-	106	4.0%	総合文系8, 総合理系23, 文3, 法3, 経済5, 医(保健学系)7, 歯7, 水産2	文4, 教育1, 法7, 経済4, 理7, 工14, 農6, 水産5
北海道教育大	906	1,017	16	51	5.0%	1,013	11.8%	16	37	3.7%	教育13(函館校7, 旭川校1, 釧路校5)	教育24(札幌校2, 函館校13, 旭川校3, 釧路校2, 岩見沢校4)
室蘭工業大	485	585	0	94	16.1%	590	21.6%	0	98	16.6%	工41	工57
小樽商科大	370	412	-	31	7.5%	425	14.9%	-	40	9.4%	商13	商27
帯広畜産大	186	219	1	23	10.5%	210	12.9%	0	24	11.4%	畜産(畜産)6	畜産(獣医)2, 畜産(畜産)16
旭川医科大	112	115	3	3	2.6%	120	7.1%	5	5	4.2%	医(看護)1	医(医)2, 医(看護)2
北見工業大	307	526	0	208	39.5%	545	77.5%	4	237	43.5%	工176	工61
弘前大	1,126	1,188	-	66	5.6%	1,196	6.2%	-	60	5.0%	人文16, 教育2, 医(保健)5, 理工8, 農学生命科6	人文7, 教育1, 医(保健)1, 理工10, 農学生命科4
岩手大	839	941	0	63	6.7%	950	13.2%	0	68	7.2%	人文社会5, 教育8, 工5, 農17	人文社会8, 教育4, 工16, 農5
東北大	1,958	2,112	-	77	3.6%	2,129	8.7%	-	107	5.0%	文8, 教育1, 法12, 経済19, 理26, 医(医)2, 医(保健)10, 歯3, 薬3, 工23	文8, 教育1, 法12, 経済19, 理26, 医(医)2, 医(保健)10, 歯3, 薬3, 工23
宮城教育大	300	334	-	7	2.1%	324	8.0%	-	11	3.4%	教育4	教育7
秋田大	746	857	-	76	8.9%	853	14.3%	-	90	10.6%	教育文化13, 医(医)3, 医(保健)4, 工学資源36	教育文化8, 医(医)1, 医(保健)6, 工学資源19
山形大	1,326	1,483	7	139	9.4%	1,477	11.4%	4	144	9.7%	人文11, 地域教育文化7, 理9, 医(看護)1, 工(昼)37, 農8	人文10, 地域教育文化2, 理13, 医(医)2, 工(昼)31, 農13
福島大	670	806	6	81	10.0%	804	20.0%	0	102	12.7%	人文社会学群37, 理工学群12	人文社会学群32, 理工学群21
茨城大	1,297	1,610	-	296	18.4%	1,629	25.6%	-	268	16.5%	人文70, 教育16, 理14, 工41, 農9	人文37, 教育20, 理15, 工23, 農23
筑波大	1,473	1,688	24	148	8.8%	1,693	14.9%	16	136	8.0%	人文・文化23, 社会・国際21, 人間6, 生命環境3, 理工23, 情報11, 医(看護)6, 医(医療科)2, 体育3, 芸術2	人文・文化5, 社会・国際1, 生命環境4, 理工15, 情報8, 医(医療科)1, 芸術2
宇都宮大	695	852	-	119	14.0%	870	25.2%	5	147	16.9%	国際3, 教育17, 工31, 農27	教育25, 工18, 農26
群馬大	768	838	6	64	7.6%	862	12.2%	6	73	8.5%	教育8, 社会情報14, 医(医)3, 医(保健)16, 理工35	教育8, 社会情報14, 医(医)3, 医(保健)16, 理工35
埼玉大	1,476	1,837	9	327	17.8%	1,885	27.7%	13	364	19.3%	教養44, 教育44, 経済197, 理28, 工51	教養44, 教育44, 経済197, 理28, 工51

国立大追加合格・入学辞退率一覧

国立大は人気を保つが 入学辞退者は増加

編集部が入手できた過去2年間の国立大の入試結果データから、追加合格者数・入学辞退率・入学辞退学部について分析した。東日本大震災の影響と不況とで、経費の面からも国立大の人気の定着するのは当然だろう。2013年度はセンター試験が難化した影響で、第1志望校への出願を見合わせた影響から、辞退者数の増加が顕著だった。

2012年度は東日本大震災の影響を強く受け、国立大志向が強い入試結果であった。2013年度入試もこの傾向が持続すると思われたが、センター試験が難化した結果、国立大の難関・有名校をあきらめ、公立大と私立の一般入試に志願者が流れたという結果になった。

入学辞退者数が昨年より多くなったのは、国立大の第1志望校をあきらめた層が私立に流れためと思われる。国立大の場合、募集がおおまかでなく、コースなどまで細かくなっていることも一因だろう。

以下、編集部で入手した国立大学81校の一般入試結果2年間のデータ(2013・2012年度)をもとに、具体的に国立大の人气と実態を分析してみた。

入学辞退率は増加したが国立大人気は定着

表①は、国立大の追加合格者数と入学辞退率・入学辞退者の学部注目したものである。国立大の入試結果データは、各大学で項目の形式が異なっている。追加合格者数を区別せずに合格者数に含む大学や入学者数に一般入試と推薦入学での合計数を

公表する大学、項目によっては数値を記載せず、非公表としている大学もある。

このデータ一覧での最終合格者数は、当初合格者数に追加合格者数を加えたものであり、入学辞退者数は最終合格者数から入学者数を引いたものである。

まず、入学辞退率だが、入学辞退率10%以上となったのは2011年度の約4割から2012年度は約3割と減少したが、2013年度はまた4割に戻った。昨年より入学辞退率が増加した大学は8割近くに上る。その中で健闘して、2012

年度より入学辞退率の減少が目立っているのが、教育系単科大学である。北海道教育大は2012年度の5.0%から2013年度の3.7%に減少した。以下順に愛知教育大(6.8%↓4.8%)、京都教育大(7.1%↓4.7%)、兵庫教育大(7.6%↓5.1%)、奈良教育大(6.1%↓4.8%)となつて

いる。これは、団塊の世代が大量に定年となり、就職できる可能性が高くなったことによるものだろう。

東大・東京藝大・一橋大・京大は5年間辞退率1%以下

さて、2013年度も受験生の人気を集め、辞退率が5%以下となったのは北海道大・北海道教育大・旭川医科大・弘前大・東北大・宮城教育大・東京大・東京藝術大・東京工業大・一橋大・名古屋大・愛知教育大・滋賀医科大・京都大・京都教育大・大阪大・奈良教育大・九州大・鹿屋体育大の19大学で、2012年と同じ数である。

特に東京大・東京藝術大・一

橋大・京都大の4大学は、ここ5年間の入学辞退率が1%以下である。合格した受験生のほとんどが第1志望で入学の意志を持っていると言えるだろう。

同じく、2012年度の募集人員に対し、最終合格者をどの位多く出したかという合格者割増率に注目してみると、割増率が20%以上になった大学は19大学で昨年の2割強となった。

一方で、合格者割増率が10%以下となったのは、北海道大・旭川医科大・弘前大・東北大・宮城教育大・東京大・東京藝術大・東京工業大・一橋大・浜松医科大・名古屋大・滋賀医科大・京都大・京都教育大・大阪大・大阪教育大・九州大の17大学である。これらの大学は募集人員に近い最終合格者数を出しているのど、合格した受験生のほとんどが入学すると見込んでいるのどだろう。

この2つの項目(入学者辞退率と合格者割増率)において、入学辞退率5%以下、合格者割増率10%以下に該当の大学は、北海道大・旭川医科大・東北大・

●特集 国立大追加合格・入学辞退率一覧

大学名	募集人員 (2013 年度)	2012年度					2013年度					入学辞退者学部内訳	
		最終合格者数	追加合格者数	入学辞退者数	入学辞退率	最終合格者数	合格率	追加合格者数	入学辞退者数	入学辞退率	前期 (学部・人数)	後期 (学部・人数)	
													前期 (学部・人数)
浜松医科大	120	125	4	6	4.8%	126	5.0%	4	7	5.6%	医(医)3, 医(看護)3	医(医)1	
名古屋大*	1,723	1,842	0	40	2.2%	1,847	7.2%	0	40	2.2%	文2, 教育2, 法3, 経済5, 情報文化4, 理3, 医(医)2, 医(保健)9, 工7, 農3	-	
愛知教育大	783	880	0	60	6.8%	879	12.3%	0	42	4.8%	教育21	教育21	
名古屋工業大	812	899	6	101	11.2%	909	11.9%	0	71	7.8%	工14	工57	
豊橋技術科学大	40	47	-	3	6.4%	50	25.0%	-	4	8.0%	工4		
三重大	1,089	1,275	8	110	8.6%	1,288	18.3%	10	110	8.5%	人文14, 教育10, 医(看護)2, 工10, 生物資源11	人文14, 教育2, 医(医)1, 医(看護)5, 工26, 生物資源15	
滋賀大	608	784	-	150	19.1%	775	27.5%	-	152	19.6%	教育8, 経済51	教育4, 経済89	
滋賀医科大	125	125	-	0	0.0%	129	3.2%	-	4	3.1%	医(看護)4	-	
京都大	2,846	2,932	0	7	0.2%	2,930	3.0%	2	9	0.3%	文1, 医7, 工1		
京都教育大	215	239	-	17	7.1%	232	7.9%	-	11	4.7%	教育6	教育5	
京都工芸繊維大	540	642	20	67	10.4%	639	18.3%	38	94	14.7%	工芸科5	工芸科89	
大阪大	3,180	3,449	2	100	2.9%	3,406	7.1%	0	82	2.4%	文6, 人間科2, 外国語31, 法12, 経済9, 理3, 医(保健)8, 歯1, 薬1, 工4, 基礎工5		
大阪教育大	844	921	-	51	5.5%	922	9.2%	-	63	6.8%	教育24	教育39	
兵庫教育大	102	119	-	9	7.6%	118	15.7%	-	6	5.1%	学校教育2	学校教育4	
神戸大	2,315	2,539	35	135	5.3%	2,564	10.8%	19	137	5.3%	文4, 国際文化1, 発達科4, 法1, 経済5, 経営5, 医(保健)7, 工3, 農1, 海事科19	文3, 国際文化3, 発達科4, 法4, 理8, 医(保健)8, 工26, 農9, 海事科22	
奈良教育大	213	247	-	15	6.1%	250	17.4%	-	12	4.8%	教育10	教育2	
奈良女大	419	495	2	49	9.9%	486	16.0%	0	51	10.5%	文6, 理9, 生活環境8	文8, 理15, 生活環境5	
和歌山大	777	928	0	116	12.5%	974	25.4%	0	144	14.8%	教育11, 経済53, システム工18, 観光5	教育11, 経済20, システム工21, 観光5	
鳥取大	934	1,096	5	130	11.9%	1,140	22.1%	8	158	13.9%	地域25, 医(医)1, 医(生命科)2, 医(保健)13, 工81, 農36		
島根大	863	1,008	0	109	10.8%	1,039	20.4%	9	119	11.5%	法文26, 教育4, 医(医)2, 医(看護)1, 総合理工17, 生物資源科5	法文28, 教育2, 医(看護)2, 総合理工26, 生物資源科6	
岡山大	1,745	1,871	1	89	4.8%	1,930	10.6%	8	109	5.6%	文5, 教育2, 法11, 経済7, 理4, 医(保健)2, 薬2, 工10, 環境理工7, 農2	文9, 法6, 経済6, 理5, 医(保健)2, 歯2, 薬3, 工19, 環境理工2, 農3	
広島大	1,968	2,197	3	116	5.3%	2,280	15.9%	10	131	5.7%	総合科2, 文3, 教育7, 法8, 経済10, 理4, 医(保健)4, 歯10, 薬3, 工9, 生物生産3	総合科7, 文1, 教育4, 法9, 経済7, 理13, 歯8, 薬4, 工15	
山口大	1,507	1,782	1	223	12.5%	1,798	19.3%	7	231	12.8%	人文26, 教育29, 経済34, 理18, 医(保健)4, 工42, 農6	人文10, 教育3, 経済13, 理13, 医(医)1, 医(保健)3, 工25, 農4	

大学名	募集人員 (2013 年度)	2012年度					2013年度					入学辞退者学部内訳	
		最終合格者数	追加合格者数	入学辞退者数	入学辞退率	最終合格者数	合格率	追加合格者数	入学辞退者数	入学辞退率	前期 (学部・人数)	後期 (学部・人数)	
													前期 (学部・人数)
千葉大	2,079	2,334	10	199	8.5%	2,405	15.7%	22	240	10.0%	文20, 教育11, 法経42, 理15, 医(医)4, 薬2, 看護2, 工32, 園芸6	文4, 法経34, 理18, 医(医)3, 薬1, 工39, 園芸7	
東京大	3,063	3,108	-	13	0.4%	3,109	1.5%	-	14	0.5%	理I 6, 理II 5	全学部(理IIIを除く)3	
東京医科歯科大	247	272	*	24	8.8%	280	13.4%	*	31	11.1%	医(医)6, 医(保健衛生)8, 歯(歯)8, 歯(口腔保健)5	歯(歯)4	
東京外国語大	703	838	*	107	12.8%	864	22.9%	*	117	13.5%	言語文化22, 国際社会54	国際社会41	
東京学芸大	925	1,066	3	56	5.3%	1,083	17.1%	2	65	6.0%	教育47	教育18	
東京農工大	733	806	-	60	7.4%	811	10.6%	*	73	9.0%	農4, 工16	農16, 工37	
東京藝術大	477	481	-	1	0.2%	489	2.5%	-	4	0.8%	美術3, 音楽1		
東京工業大	943	986	-	11	1.1%	991	5.1%	-	15	1.5%	工5, 生命理工6	生命理工4	
東京海洋大	372	430	-	27	6.3%	418	12.4%	-	29	6.9%	海洋科6, 海洋工8	海洋科4, 海洋工11	
お茶の水女大	350	423	-	38	9.0%	411	17.4%	-	40	9.7%	文教育17, 理7, 生活科4	文教育4, 理7, 生活科1	
電気通信大	621	701	0	65	9.3%	723	16.4%	0	70	9.7%	情報理工31	情報理工39	
一橋大	920	957	-	3	0.3%	957	4.0%	-	5	0.5%	商1, 経済1, 社会2	経済1	
横浜国立大	1,467	1,811	16	310	17.1%	1,839	25.4%	5	345	18.8%	教育人間科26, 経済36, 経営56, 理工57	教育人間科10, 経済36, 経営25, 理工99	
新潟大	1,762	2,011	7	165	8.2%	2,039	15.7%	23	189	9.3%	人文10, 教育8, 法7, 経済24, 理14, 医(医)2, 医(保健)4, 歯6, 工20, 農6	人文7, 教育38, 法6, 経済18, 理6, 医(保健)3, 工8, 農2	
長岡技術科学大	50	55	-	1	1.8%	66	32.0%	-	5	7.6%	工5		
上越教育大	110	129	0	13	10.1%	131	19.1%	0	8	6.1%	学校教育6	学校教育2	
富山大	1,367	1,631	5	204	12.5%	1,641	20.0%	16	221	13.5%	人文16, 人間発達科3, 経済36, 理12, 医(看護)6, 薬3, 工17, 芸術文化15	人文4, 人間発達科7, 経済25, 理16, 医(医)1, 医(看護)2, 薬9, 工39, 芸術文化10	
金沢大	1,538	1,669	2	68	4.1%	1,693	10.1%	-	96	5.7%	人間社会55, 理工34, 医薬保健(保健)7		
福井大	681	769	1	61	7.9%	782	14.8%	4	51	6.5%	教育地域科3, 医(看護)1, 工15	教育地域科4, 医(看護)3, 工25	
山梨大	626	743	6	72	9.7%	746	19.2%	12	91	12.2%	教育人間科8, 医(看護)3, 工22, 生命環境28	教育人間科6, 医(医)7, 医(看護)1, 工9, 生命環境7	
信州大	1,607	1,836	12	210	11.4%	1,844	14.7%	21	257	11.4%	人文31, 教育15, 経済58, 理31, 医(医)5, 医(保健)6, 工47, 農18, 繊維46		
岐阜大	1,059	1,182	8	89	7.5%	1,233	16.4%	9	143	11.6%	教育12, 地域科7, 医(医)1, 医(看護)1, 工20, 応用生物科8	教育17, 地域科5, 医(医)2, 医(看護)2, 工50, 応用生物科18	
静岡大	1,534	1,767	*	226	12.8%	1,851	20.7%	*	254	13.7%	人文73, 教育14, 情報13, 理8, 工21, 農6	人文23, 教育4, 情報15, 理20, 工40, 農17	

難関私大と競合の大学は
厳しい状態が続く

次に、合格者の割増率が20%以上、入学辞退者数200名以上、入学辞退率15%以上という3項目の基準で、2つ以上の項目に当てはまる大学は8大学となった。3項目が該当するのは、昨年と同じ北見工業大・茨城大・埼玉大・横浜国立大の4大学である。

北見工業大は合格者の割増率が77.5%(2012年度71.3%)、辞退者数237名(2012年度208名)、辞退率12.2%(2012年度20.8%)、辞退率43.5%(2012年度39.5%)と高い数値である。残りの茨城大・埼玉大・横浜国立大については、①合格者割増率、②入学辞退者数、③入学辞退率を順にみると、茨城大25.6%、26.8%、16.5%、埼玉大27.7%、36.4%、19.3%、横浜国立大25.4%、34.5%、18.8%である。

最近の地元志向の高まりも、この3大学には影響が少なく、難関私大との競合で、他の国立大より厳しい状況に置かれている。大学独自の魅力をもっとアピールする必要があるだろう。室蘭工業大・富山大・滋賀大も2つの項目に当てはまっているが、地方の国立大は競合となる私大も少ないので、合格者を増やせば大丈夫なのだろう。

文部科学省のデータで国立と私大を合わせた「自県内大学への入学者数」をみると、入学残留率1位が愛知県、2位が北海道、3位が福岡県、4位東京都、5位宮城県と続いている。ちなみに、他県の大学へ入学

②追加合格を実施した
おもな国立大、学部内訳(2013年度)

大学名	追加合格者数	学部内訳(2013年度)	
		前期(学部・人数)	後期(学部・人数)
北海道教育大	16	教育3(函館校3)	教育13(札幌校1,函館校8,旭川校1,岩見沢校3)
旭川医科大	5	医(看護)1	医(医)2,医(看護)2
北見工業大	4	0	工(機械・社会環境系)4
山形大	4	0	理2,医(医)2
筑波大	16	人間1,生命環境2,理工2,医(看護)2	人文・文化1,生命環境1,理工5,情報1,医(医療科)1
宇都宮大	5	農1	工1,農3
群馬大	6	教育2,医(医)3,医(保健)1	
埼玉大	13	教育8,理1,工4	
千葉大	22	文3,教育3,理3,工5	法経2,理2,医(医)1,工3
東京学芸大	2	教養2	0
横浜国立大	5	0	経済5
新潟大	23	教育1,経済5,医(医)2,医(保健)3,歯4	教育4,経済2,医(保健)2
富山大	16	経済5,医(看護)2,工1,芸術文化1	理3,医(医)1,工3
福井大	4	医(看護)1	医(看護)3
山梨大	12	0	医(医)7,医(看護)1,生命環境4
信州大	21	理9,医(医)5,医(保健)1,工4,繊維2	
岐阜大	9	医(医)1,医(看護)2	医(医)2,応用生物科4
浜松医科大	4	医(看護)3	医(医)1
三重大	10	医(看護)1	医(医)1,医(看護)4,工4
京都大	2	医(看護)2	0
京都工芸繊維大	38	0	工芸科38
神戸大	19	医(保健)2	国際文1,発達科1,理1,医(保健)6,工3,農3,海事科2
鳥取大	8	医(医)1,医(保健)5,工2	
島根大	9	法文4,医(医)2,医(看護)2,総合理工1	
岡山大	8	環境理工1	文5,歯2
広島大	10	理1,歯5,薬4	
山口大	7	教育3	医(医)1,工3
鳴門教育大	1	学校教育1	0
香川大	3	医(医)1	医(医)2
愛媛大	38	法文9,教育2,工7	教育4,理4,工12
九州工業大	5	0	工4,情報工1
長崎大*	19	医4,歯3,環境科4	医5,歯2,環境科1
熊本大	1	教育1	0
鹿児島大	32	教育5,医(保健)13,歯3	教育3,医(保健)4,歯3,水産1

*長崎大の医は医学部一括

学辞退率を見込んで合格者を出している。それでも、入学辞退者が多いと定員に近づけようと追加合格者を出している。表②は追加合格者を出した大学の学部の内訳を前期と後期で示したものである。

ここには人数を公表した34大学を掲載した。東京医科歯科大、東京外国語大、東京農工大、静岡大でも追加合格を出しているが、数は非公表である。

2013年度で追加合格者が多いのは、京都工芸繊維大と愛

媛大で38名、鹿児島大が32名となっている。続いて、新潟大23名、千葉大22名である。

ちなみに、追加合格の多い学部は医学部が一番多く、続いて教育学部、理工学部系統である。医学部の場合は、医学科とその他の看護・保健学科と分けて表示した。医学科では、入学辞退者が出た場合、多くの大学が追加合格者を出し、募集人員と入学者を同じ数に調整している

国からの予算も多く、定員を下回ることは予算を適正に執行していないことになり、大学は定員にできる限り近づけるように追加合格を出しているようだ。また、医学科なら地方でも入学する優秀な受験生は多く、他の学部とは状況が異なるようだ。

受験の際は追加合格や入学辞退率も考慮しよう

追加合格者数と入学辞退者数から国立大の分析を試みてきたが、国立大で2013年度も8150名(2012年度74

58名)の辞退者が出たということはあるが、話題になっただけで、例年8千人ぐらいの入学辞退者が出ていた。今まで合格が難しかった国立大でも、入学辞退者数が多い大学や募集人員より合格者を多く出す大学は、受験生にとってはねらい目である。

オープンキャンパスや大学説明会に行つて、大学情報を集め、入学辞退率や追加合格なども考慮して志望校を考えたい。

(文・データ構成/田中和子)

大学名	募集人員(2013年度)	2012年度				2013年度				入学辞退者学部内訳		
		最終合格者数	追加合格者数	入学辞退者数	入学辞退率	最終合格者数	合格率割増率	追加合格者数	入学辞退者数	入学辞退率	前期(学部・人数)	後期(学部・人数)
		徳島大	887	1,049	*	134	12.8%	1,031	16.2%	-	118	11.4%
鳴門教育大	83	98	-	0	0.0%	96	15.7%	1	7	7.3%	教育4	教育3
香川大	915	1,028	5	123	12.0%	1,012	10.6%	3	118	11.7%	教育1,法22,経済17,工15,農9	教育10,法11,経済12,医(医)2,医(看護)4,工10,農5
愛媛大	1,269	1,498	43	164	10.9%	1,495	17.8%	38	150	10.0%	法文39,教育5,理6,工17,農6	法文19,教育3,理14,工36,農5
高知大	729	857	4	113	13.2%	869	19.2%	0	135	15.5%	人文35,教育7,理15,農16	人文21,教育14,理19,医(看護)2,農6
福岡教育大	561	624	0	32	5.1%	623	11.1%	0	32	5.1%	教育19	教育13
九州大	2,370	2,559	-	115	4.5%	2,575	8.6%	-	125	4.9%	文4,教育2,法10,経済4,理4,医3,歯2,薬1,工10,芸術工4,農3	文7,法13,経済7,理12,歯1,薬1,工30,農7
九州工業大	751	877	6	92	10.5%	884	17.7%	5	99	11.2%	工7,情報工9	工45,情報工38
佐賀大	1,071	1,338	-	190	14.2%	1,297	21.1%	-	188	14.5%	文化教育18,経済48,医(医)1,医(看護)2,理工21,農7	文化教育12,経済41,医(医)1,医(看護)1,理工27,農9
長崎大	1,233	1,364	10	110	8.1%	1,434	16.3%	19	139	9.7%	教育3,経済31,医7,歯3,薬4,工24,環境科11,水産1	経済18,医4,歯2,薬8,工11,環境科8,水産4
熊本大	1,469	1,648	0	100	6.1%	1,648	12.2%	1	126	7.6%	文6,教育12,法18,理10,医(保健)7,薬1,工17	文9,教育5,法7,理15,医(保健)7,薬5,工7
大分大	823	987	-	126	12.8%	994	20.8%	-	136	13.7%	教育福祉科19,経済33,医(医)1,医(看護)5,工23	教育福祉科8,経済30,医(看護)3,工14
宮崎大	821	988	-	121	12.2%	998	21.6%	-	142	14.2%	教育文化19,医(医)1,医(看護)6,工30,農11	教育文化14,医(看護)3,工36,農22
鹿児島大	1,657	1,888	27	169	9.0%	1,900	14.7%	32	174	9.2%	法文17,教育14,理14,医(保健)13,歯3,工15,農24,水産6	法文15,教育9,理5,医(保健)6,歯3,工16,農5,水産9
鹿屋体育大	85	100	0	7	7.0%	97	14.1%	0	2	2.1%	体育2	
琉球大	1,253	1,476	-	166	11.2%	1,494	19.2%	-	192	12.9%	法文12,観光産業科4,教育5,理21,医(医)1,医(保健)7,工23,農4	法文9,観光産業科10,教育4,理30,医(医)2,医(保健)3,工43,農14

*夜間主コース・Bコース・フレックスコース(昼間部がある場合)を除く。
*追加合格者数の「-」は、大学資料のままか、または記載の無いもの。
*北海道大の最終合格者数は当初合格者数。
*名古屋工業大の辞退者数は総辞退者数。

*入学辞退者数は、最終合格者数から入学者数を引いたもの。
追加合格者数の「」は、最終合格者数に追加合格者数を含むが数値は非公表。
*名古屋大の医学部は前期と後期の合計。

した者の流出先1位が東京都で、以下神奈川県50・0%、埼玉県49・0%、千葉県44・0%、山梨県33・3%、茨城県33・2%、栃木県28・7%、群馬県25・1%と続いている。いずれの県からも東京へ大量の受験生が流れていることがわかる。

では、具体的にどの学部での入学辞退者が多いのだろうか。2013年度は、81大学で合計8150名(2012年度7458名、2011年度8853名)の辞退者がいる。工学部がその全体の25・9%を占めている。続いて社会学部系統が16・6%、人文学部系統14・0%、教育学部11・4%の順である。

一概に辞退者数の数だけで人気を論ずるのは危険だが、毎年工学部の入学辞退者が特に多いのが目につく。工学部は、募集人員の数が文系の2〜3倍と多いので、辞退者数も比例して多くなるのだろう。

追加合格は医、教育、理工、学部が多い

さて、大学側では最初から入